



生涯学習だより

2021/3月号

ピュウカ

発行
教育委員会

COM100ギャラリー



作品を展示してみませんか

- ・美深町にお住いの個人やサークルの方が対象です。
- ・展示期間は7日間程度で、使用料はかかりません。

◎営利目的で開催する展示会は対象外となります。

◎作品展示は、教育委員会との共催事業となります。

◎展示を希望される方はご相談ください。

【問合せ】教育委員会社会教育係（電話：2-1744）



- 天文の新たな発見などを紹介します -

COM100ギャラリー展示会

天文の不思議・ふしぎ

天文は日々あらたな発見がされており、空を見上げると不思議がいっぱいあります。
ここ最近に発見された天文の世界を紹介します。

展示期間 3月8日(月) ~ 3月21日(日)まで

※ 期間は変更する場合があります

【資料協力】なよろ市立天文台きたすばる

美深町史

学校教育のはじまり - 美深簡易教育所 -

明治32年に初めて移住を見て以来、移住者の数は次第に増加していくが、明治29年から始まった旭川-ペペケナイ間の道路工事が進捗し、明治33年から美深-恩根内間の工事が始まるようになってからは更にその度合いが高まっている。住民が増加するに従って児童の数も増え、明治35になると美深、恩根内では篤志者の間に学校設置の相談が行われるようになった。その結果、明治35年の秋に美深七線西一番地の箇所に開墾の際に建てられた土方部屋として利用されていた12坪の小屋をそのまま校舎に利用して授業を行うことになった。樺の皮で屋根を囲ったという極めて粗末なもので、机も割板で作った手製の物で、黒板も手製の物であった。

明治36年4月8日に美深簡易教育所として開校、現在の美深小学校の前身である。(明治38年簡易教育所として認可)

【参考文献】美深町史（昭和26年刊）



開校当時の美深簡易教育所